# テキストでスライドを作れる ようになるまで



## Marp導入しました

- Markdown記法でスライドを生成できるやつ
- VSCodeで書ける
  - 拡張入れるとプレビューも出る
- HTMLで出力される
  - CSS等で改造できる
- PDFにも変換できる



## 前回のスライドはMarp製です

#### 私は嫌いです😤

#### 敵を知り己を知れば百戦 殆うからず <sup>6</sup> <sup>※</sup>

"虫"とは何か?

(画像はほとんどないので安心してください)

#### 節足動物

#### 昆虫≠虫

虫と言えば「昆虫」だけど**ムカデ**や**クモ**など「昆虫」ではない虫も少なくない ムカデもクモも含んだ大きな外骨格動物の 集まりを**節足動物**と呼ぶ

#### 節足動物四天王

1.六脚亜門

2.甲殼亜門





3.多足亜門

4.狭角亜門





## 実際に出力できるまでの道程

- 1. VSCode の拡張入れる
- 2. marp-cli 入れる ← ???
- 3. serve(node.js) 入れる ← ???
- 4. レイアウト調整



## 1. VSCodeの拡張入れる

左のメニューから marp で検索してインストールするだけ

```
拡張機能: マーケットブ... ▼ ひ ⇒ …
                                marp.md X
                                _marp > ♥ marp.md > ● --- > ● ## 1. VSCode の拡張入れる
      marp
                                      # テキストでスライドを作れるようになるまで
      Marp for VS Code 1.0.1
      Create slide deck written in Marp M...
      Marp team
                                      ## Marp導入しました
- Markdown記法でスライドを生成できるやつ
                                      - VSCodeで書ける
                                         - 拡張入れるとブレビューも出る
                                       - HTMLで出力される
                                         - css等で改造できる
留
                                      - PDFにも変換できる
                                      ### 前回のスライドはMarp製です
                                      ![h:450px](prev_slide.png)
```



## 2. marp-cli入れる

コマンドで \$ npm install -g @marp-team/marp-cli するだけなんだけどどうしてそんなことしてるかというと......

- MarpはHTMLを吐く
  - PDF出力はHTMLを変換するのでブラウザが要る
- VSCodeをWSL2上で動かしていたのでMarpもWSL2上
  - WSL2上にブラウザなんてない
  - PDF出力できない!!



### この工程は本当に必要だったのか......

そもそもVSCodeをWindows側から起動していればよかったのでは?

とにかく急いでいたので余裕がなかった



## 3. serve(node.js)入れる

コマンドで \$ serve と打つだけでカレントディレクトリをホームとするサーバーが立ち上がる便利なやつなんでそんなものが必要になったかというと......

- セキュリティ的にブラウザがローカルのファイル参照するのは規制される
  - 出力したら画像が消えてしまった......
- 画像アップロードしてリンクし直すのは面倒だったので



### この工程は本当に必要だったのか……

そもそもPDF出力する必要性はあったのか? tackmanさんのようにHTML形式でアップして公開すれば良かったのでは?

とにかく急いでいたので余裕がなかった



## 4. レイアウト調整

CSS を編集してやりたいようにした

- 4-1. 中央寄せと左寄せ
- 4-2. 縦割り



### 4-1. 中央寄せと左寄せ

- レイアウトの設定はページ全体に反映されてしまう
- ページ毎に class を設定できるのでそこを変えて対応





### 4-2. 縦割り

- Marp は **Markdown の"文章の構造化"という理念を守っている** 
  - 代償として**2次元配置の概念が無い**
- 最近の HTML にはグリッドレイアウトというものがある のでそれを活用
  - グリッドレイアウトはパーツ毎にZ字の順で埋まっていくので工夫が必要
  - 。○ H4タグをタイトルとして特別扱いすることで解決



### 完全勝利



(他にも3列割も出来る)



#### こんな感じ

```
section.split {
   overflow: visible;
   display: grid;
section.split.col2 {
   grid-template-columns: 570px 570px;
   grid-template-rows: 120px 100px auto 100px auto;
section.split.col3 {
   grid-template-columns: 380px 380px 380px;
   grid-template-rows: 120px 100px auto;
section.split h2,
   grid-row: 1 / 2;
section.split.col2 h2,
section.split.col2 h3 {
   grid-column: 1 / 3;
section.split.col3 h2,
section.split.col3 h3 {
   grid-column: 1 / 4;
```

```
section.split.col2 h4:nth-of-type(n+1):nth-of-type(-n+2),
section.split.col3 h4:nth-of-type(n+1):nth-of-type(-n+3) {
    grid-row: 2 / 3;
section.split.col2 h4:nth-of-type(n+3):nth-of-type(-n+4) {
    grid-row: 4 / 5;
section.split h4:nth-of-type(1) + :not(h4) {
    grid-column: 1 / 2;
    grid-row: 3 / 4;
section.split h4:nth-of-type(2) + :not(h4) {
    grid-column: 2 / 3;
    grid-row: 3 / 4;
section.split.col3 h4:nth-of-type(3) + :not(h4) {
    grid-column: 3 / 4;
    grid-row: 3 / 4;
section.split.col2 h4:nth-of-type(3) + :not(h4) {
    grid-column: 1 / 2;
    grid-row: 5 / 6;
section.split.col2 h4:nth-of-type(4) + :not(h4) {
    grid-column: 2 / 3;
    grid-row: 5 / 6;
```



## 以上です

